

Aria
4

海に親しむエリア 海岸への展望デッキ等

後段の「マリン施設」とともに、浜平の海に親しみ、楽しむための施設として、海岸の展望デッキや遊歩道などを、鹿児島県と連携した整備を予定しています。家族や恋人、小さなお子様まで、海と触れ合い遊べる場所を作ってまいります。
(鹿児島県整備申請エリア)



◎本ページに掲載している写真はすべてイメージです。

Aria
3

親子で楽しめるエリア ワクワク子ども広場

子育てしやすい環境づくりとして、子ども広場を予定しています。平成29年4月に子育て世代アンケートを行い、遊具や雨天・降灰時でも遊べる場所などのニーズをいただいたことから、遊具をはじめ、敷地内の一部に屋根を設けた広場を予定しています。(ふるさと応援基金活用)



上記のイメージ写真は、メインエリア内で整備される施設の一部です。写真上から「海側のウッドデッキ」「地元食材を活用(6次産業化の推進)したキッチンスタジオ」「景観と地元食材を堪能するレストラン」

◎このイメージは海側から見た外観イメージです。

Aria
1

公園の顔となるメインエリア

来場者を迎え入れる公園の顔となる施設。地元食材を活用したレストランや物産館、キッチンスタジオ等を予定しています。
(垂水市PFI整備エリア)



◎本ページに掲載している写真はすべてイメージです。

道の駅の登録を目指すエリア

駐車場やトイレ、情報発信施設、防災機能を持つ施設を「道の駅」としての登録を目指しています。(国整備申請エリア)



Aria
2

Aria
6

民間企業と連携した 店舗や温泉などを整備

エリア内の北側と南側に、民間企業と連携したエリアを設けています。このエリアは、民間企業からの提案により整備を進めるもので、現在のところ、物産関連の店舗をはじめ、温泉や加工場、グランピング施設(より気軽に利用できるキャンプ。グラマラスとキャンピングの造語)などを予定しています。
(民間整備活力エリア)



Aria
5

SUP(サップ)で使用するボードは安定性が抜群で乗るのは簡単。性別・年齢に関係なく、楽しめます。

マリンスポーツの拠点としてマリン施設を整備

海を満喫するためには、マリンスポーツやマリンアクティビティが必要不可欠! その拠点となる「マリン施設」を整備します。施設の整備や運用は、鹿屋体育大学と連携し、更にビジネスモデルの構築などにも取り組んでまいります。特集冒頭で紹介している「SUP」や「カヌー」などを楽しむことができます。

Aria 7 新しい公園を 形づくる 7つのエリア

新しい公園はいろんな魅力が満載!
魅力の7エリアをご紹介します!

新しい公園は、浜平での整備を進めています。この公園は、遊具等がある親子で楽しめる公園をはじめ、地元食材を活用したレストランや物産館、キッチンスタジオ、マリン施設など、大きく7つのエリアから構成されています。この公園が目指す先、それは、性別や年代に関係なく、地元住民から観光客まで楽しめる、本市にこれまでにない「魅力的な場所」です。
本市における観光スポットのうち、牛根麓にある「道の駅たるみず」は「北の拠点」、猿ヶ城溪谷にある「森の駅たるみず」は「中央の拠点」として観光客誘致の起点となっています。今回整備を進めている新しい公園は、3つ目のスポット「南の拠点」と位置づけ、更なる観光振興と6次産業化を進めながら、楽しむだけでなく、地域経済の活性化も視野に整備を進めています。